

別表

第42回全国都市緑化ぎふフェア広報宣伝委託業務 評価基準

評価方法は、以下のとおりとする。

- (1) 第1表の各項目の評価内容に基づき、各項目の配点の合計を102点満点として採点し、各構成員の採点数の合計を算出する。
- (2) 構成員ごとに点数の高い提案から順に第2表のとおり順位点を付する。
- (3) 各構成員の順位点を合計し、順位点合計が最も低い提案者を最優秀提案者とする。
- (4) (3)に関わらず各構成員の評価点の合計が満点の6割未満となった提案は選定から除外する。
- (5) 順位点合計の最も低い提案者が複数いる場合は、提案金額の安価な提案者を高順位とする。なお、順位点及び提案金額が同じである者が複数いる場合は、同者らによるくじ引きにより決するものとする。
- (6) 提案者が1者のみの場合には、評価の結果において、各構成員の評価点の合計が満点の6割以上の評価を得た場合は当該提案者を優秀提案者とし、満点の6割未満の場合には再度公募を実施するものとする。

第1表

評価項目及び評価の内容（評価点合計102点）	評価基準				
1 企画提案内容の有効性等（75点）	優良	良	普通	やや劣る	劣る
(1)フェア開催前の広報媒体の制作 ・イメージは、多くの県民等の興味関心を引き付ける魅力的なものとなっており、フェアへの誘客が期待できるか。	10	8	6	4	2
(2)フェア開催中の入場者に向けた配布物の制作 ・配布物の種類や規格等は、「入場者等に伝える情報」を的確に伝えることができ、また、入場者が会場内で利用しやすい適切なものとなっているか。	20	16	12	8	4
(3)新聞、情報誌等のメディアを活用した広報展開 ・新聞広告は、多くの県民等の興味関心を引き付けるインパクトのある提案となっており、また、開催が近づくにつれてフェア開催への機運や期待感を高める工夫がなされているか。 ・情報誌等広告は、県内外に向けて幅広く周知できる提案がなされているか。	10	8	6	4	2
(4)公共交通機関等を活用した広報展開 ・多くの公共交通機関利用者の興味関心を引き付けるインパクトのある提案となっているか。 ・県内外に向けて幅広く周知できる提案がなされているか。	10	8	6	4	2
(5)公式記録の作成 ・7会場を適切に記録することができる運営体制となっているか。	10	8	6	4	2
(6)業務スケジュール ・広報媒体や手段ごとに、ターゲットやタイミングに合わせて最適な提案がなされているか。	10	8	6	4	2
(7)業務に対する費用の妥当性 ・仕様書を適切に反映した内容となっているか。 ・業務内容に対して積算根拠の整合性がとれており、また、見積金額が妥当であるか。	5	4	3	2	1
2 事業を適正かつ確実に実施する能力（20点）	優良	良	普通	やや劣る	劣る
(1)実施体制 ・事業の目的を達成するのに十分な事業実施体制が整っているか。 ・実施内容に対して、遂行可能な人員が確保されているか。	10	8	6	4	2
(2)業務経験・業務能力 ・類似業務の受託実績を十分有しており、本業務の遂行の見込みがあると認められるか。	10	8	6	4	2
3 社会的課題への取組み（7点）	優良	良	普通	やや劣る	劣る
・「環境面の取組み」（1点）、「社会面の取組み」（1点）、「経済面の取組み」（1点）といったSDGsの三側面への取組みがなされているか。 ・ぎふSDGs推進パートナー登録制度の「シルバーパートナー」に登録されているか。（1点） ・ぎふSDGs推進パートナー登録制度の「ゴールドパートナー」に登録されているか。（2点）	5～0 (該当する場合に加算)				
・「若者の採用・育成」（1点）、「パートナー構築宣言登録・公表」（1点）といった社会的課題の解決に積極的に取り組んでいるか。	2～0 (該当する場合に加算)				

第2表

構成員の点数評価順位	1位の提案	2位の提案	3位の提案	・・・
順位点	1	2	3	・・・